

使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。



ルビーナめぐり®

漢方製剤〈当帰芍薬散加人参〉

特 徴

第2類医薬品

- ルビーナめぐりは、漢方処方「当帰芍薬散加人参」にもとづく製品です。
- 次ののはたらきにより体全体のバランスを良くしていき、つらいむくみ・生理痛・頭重などを改善します。
 - ・ 血のめぐりを良くしていくことで、手足の先から体を温めます。
 - ・ 水のめぐりを良くしていくことで、冷えの原因となる水が体にたまっているのを改善します。
 - ・ 弱った胃腸のはたらきを活発にすることで、体を芯から温めます。
- 体力虚弱で胃腸が弱く、冷え症で貧血の傾向があり、疲労しやすい方に適しています。
- 特有の香味をもったかっ色の錠剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 胃腸の弱い人。
 - (3) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感、腹痛

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効 能

体力虚弱で胃腸が弱く、冷え症で貧血の傾向があり、疲労しやすく、ときに下腹部痛、頭重、めまい、肩こり、耳鳴り、動悸などを訴えるものの次の諸症：むくみ、月経痛、頭重、足腰の冷え症、月経不順、月経異常、産前産後あるいは流産による障害（貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ）、更年期障害、めまい・立ちくらみ、肩こり、腰痛、しみ、耳鳴り、しもやけ

用法・用量

次の量を、食前または食間に、水またはお湯で、かまずに服用すること。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
15歳以上	3錠	3回
7歳～14歳	2錠	
7歳未満	服用しないこと	



＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2) 用法・用量を厳守すること。

(裏面へ続く)

成分 9錠(15歳以上の1日服用量)中に次の成分を含有する。

当帰芍薬散加人参乾燥エキス	2,150mg
トウキ	1,750mg
タクシャ	1,750mg
センキュウ	1,500mg
シャクヤク	2,000mg
ブクリョウ	1,750mg
ビャクジュツ	1,500mg
ニンジン	1,000mg

上記生薬より抽出

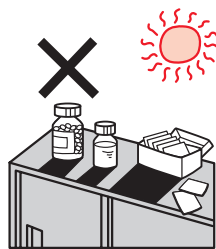
添加物：無水ケイ酸、セルロース、クロスカルメロースNa、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg

＜成分に関連する注意＞

生薬を用いた製品なので、製品により錠剤の色調が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。
- (4)ビンの中の詰め物は、フタをあけた後はすてること(詰め物を再びビンに入れると湿気を含み品質が変わるものになる。詰め物は、輸送中に錠剤が破損するのを防止するためのものである)。
- (5)服用のつどビンのフタをしっかりとしめること(吸湿し品質が変わる)。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
- (7)箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入すること。
- (8)一度開封した後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安になるべくすみやかに服用すること。



漢方処方「当帰芍薬散加人参」について

冷えはむくみや生理痛を悪化させる原因にもなるため、冷え症でむくみや生理痛などの不調がある方は、冷え症への対処も大切です。

「当帰芍薬散加人参」は、血や水のめぐりを良くしていくことで体全体のバランスを整えて不調を改善する「当帰芍薬散」に、弱った胃腸のはたらきを活発にすることで体を温める「人参」を加えた漢方処方で、冷え症に優れた効果をあらわします。

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

武田薬品工業株式会社 ヘルスケアカンパニー「お客様相談室」
〒103-8668 東京都中央区日本橋二丁目12番10号 ☎0120-567087
受付時間：9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

●タケダ健康サイト

<http://takeda-kenko.jp>

製造販売元



武田薬品工業株式会社

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号

提携

日東薬品工業株式会社